

生活保護事業

生活保護世帯数とケースワーカー数(配置基準に照らして)の阪神間比較(過去5年間)

健康福祉部 生活援護課

		H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度
宝塚市	保護世帯(件)	1,953	1,972	1,966	1,978	1,972
	ケースワーカー数	23	22	23	24	24
	ケースワーカー1人 当たりの世帯数	85	90	85	82	82
尼崎市	保護世帯(件)	13,883	13,607	13,579	13,497	13,579
	ケースワーカー数	103	102	105	102	93
	ケースワーカー1人 当たりの世帯数	135	133	129	132	146
伊丹市	保護世帯(件)	2,439	2,440	2,500	2,433	2,580
	ケースワーカー数	26	29	29	27	31
	ケースワーカー1人 当たりの世帯数	94	84	86	90	83
西宮市	保護世帯(件)	5,910	5,871	5,861	5,934	5,994
	ケースワーカー数	49	50	49	49	47
	ケースワーカー1人 当たりの世帯数	121	117	120	121	128
川西市	保護世帯(件)	1,379	1,366	1,356	1,365	1,356
	ケースワーカー数	13	14	13	13	13
	ケースワーカー1人 当たりの世帯数	106	98	104	105	104
芦屋市	保護世帯(件)	517	510	503	525	560
	ケースワーカー数	7	6	7	7	7
	ケースワーカー1人 当たりの世帯数	74	85	72	75	80
三田市	保護世帯(件)	272	282	286	295	292
	ケースワーカー数	4	4	4	4	4
	ケースワーカー1人 当たりの世帯数	68	71	72	74	73

※ケースワーカー数は各年度の3月31日現在。

※社会福祉法に定めるケースワーカー1人あたりの世帯数は各市とも80世帯。